
Lime、警視庁と連携し「渋谷ハロウィーン」および「東京レガシーハーフマラソン」期間中の交通規制に、ジオフェンシング制御で対応 ～デジタル技術を活用し走行禁止エリアを設定、安全・安心な大会運営に貢献～

世界約30カ国で電動モビリティシェアサービスを展開する、Lime株式会社（本社：東京都港区、日本代表：カントリー・マネージャー兼アジアパシフィック地域統括責任者 テリー・サイ、以下「Lime」）は、2025年10月に都内で開催される「渋谷ハロウィーン（10月31日～11月1日）」、「原宿表参道ハローハロウィーンパンプキンパレード2025（10月26日）」および「東京レガシーハーフマラソン（10月19日）」の期間中に実施される、警視庁などの交通規制に協力いたします。

イベント期間中は、会場周辺の道路において長時間の通行止めや横断規制が実施されます。Limeはジオフェンシング制御を活用し、コースおよびその周辺エリアにおける走行および駐車を制限することで、歩行者や来場者の安全確保、ならびに交通秩序の維持に貢献します。

Lime独自の誤進入対策

GPSを用いたジオフェンシング制御



サービスエリア
走行できます



走行禁止エリア
走行できません
(急停止はしません)

Limeはこれまでも国内外において、大規模イベントや自治体と連携し、電動モビリティの安全な利用環境の整備に取り組んできました。直近では、2025年9月に開催された「東京2025世界陸上競技選手権大会」において、マラソン・競歩競技に伴う交通規制にジオフェンシング制御で協力し、安全な大会運営に貢献しています。

今後も行政機関や警察との協力を一層強化し、安全で持続可能な都市交通の実現に向けて取り組んでまいります。

■ イベント概要・交通規制

・渋谷ハロウィーン

-交通規制について(警視庁):

日時: 2025年10月31日(金)夕方から2025年11月1日(土)早朝までの間

詳細:

https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/about_mpd/shokai/ichiran/kankatsu/shibuya/about_p/s/kisei.html

・原宿表参道ハローハロウィーンパンプキンパレード2025

-交通規制について(商店街振興組合 原宿表参道櫓会)

日時: 10月26日(日)13:00~14:30頃

詳細: <https://omotesando.or.jp/post-41131/41131/>

※表参道通りはパレードのため、神宮前交差点から青山通りまでの間、通行止めと駐車禁止になります。

・東京レガシーハーフマラソン

開催日: 2025年10月19日(日)

URL: <https://legacyhalf.tokyo/index.html>

-交通規制について(警視庁):

日時: 2025年10月19日(日)7:20~11:40頃

詳細: <https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/doro/regulation/legacyhalf.html>

■ ジオフェンシングの拡大と運用実績

Limeは2025年2月、国内で初めて、電動モビリティによる“首都高速道路への誤進入”をジオフェンシング技術によって未然に防止する取り組みを開始しました。その後、導入エリアは14か所に拡大し、実際に誤進入防止の実績も確認されています。

ジオフェンシングとは、GPS等の位置情報を用いて地図上に仮想的な境界線(ゾーン)を設定し、車両が適用区域に進入すると自動的に速度抑制やモーターへの電力供給遮断などの制御を行う技術です。利用者の操作を必要とせず安全を担保できる点が特徴であり、イベント時の交通規制対応においても有効に活用されています。



代々木公園・明治神宮・新宿御苑
の走行禁止エリア
(Limeアプリの表示)

<関連プレスリリース>

・国内初、電動モビリティの“首都高誤進入”をジオフェンシングで防止(2025年4月11日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000147507.html>

・首都高ジオフェンシングは14か所に拡大、進入未然防止も3%確認(2025年8月21日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000020.000147507.html>

・東京2025世界陸上競技選手権大会における交通規制へのLimeの協力について(2025年9月12日) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000024.000147507.html>

■ 「Limeラクモ」について

現在、Limeの国内利用車種のうち7割以上を占めているのが、椅子付き・かご付きの安心設計を備えた電動シートボードです。特に女性や高齢者を中心に、日常の移動手段として幅広い層から支持を集めています。

<名称の由来>

「ラク」は“楽に乗れる”“気軽に使える”という特徴を、「モ」は



“モビリティ”を意味しており、両者を組み合わせた造語「ラクラクモビリティ」をもとに、より親しみやすく簡潔にした名称として「Limeラクモ」が誕生しました。

■「Lime」の利用について

世界有数の電動マイクロモビリティシェアリングサービスで、現在までに世界5大陸・約30カ国で数億回以上の乗車実績があります。日本では、街中に設置されたポート（駐輪場）にある電動マイクロモビリティを、専用のアプリから予約して乗車し、目的地の近くにあるポートに返すことができ、Limeのポートであればどこでも返却が可能です。

2024年8月より日本でのサービスを開始し、主に座って乗れる電動シートボード「Limeラクモ」を通じて都市部の短距離移動に新しい選択肢を提案しています。Limeのミッション「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーで持続可能な未来をつくること」のもと、自家用車に代わる次世代のクリーンな移動手段の選択を促進しています。

【アプリのダウンロードはこちら】

Apple Store <https://apps.apple.com/jp/app/lime-ridegreen/id1199780189>

Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.limebike&hl=ja&pli=1>

■ Limeの安全・安心への取り組み

Limeは、最先端の技術、安全教育の充実、ライダーへのインセンティブ制度を組み合わせることで、世界最高水準の安全性と信頼性を誇るマイクロモビリティサービスを実現しています。グローバル展開を強みに数億回以上の全世界の利用データを活用し、各地域の規制やデータを基に独自設計・開発を行い、随時アップグレードを実施しています。自社で企画から車両開発までを一貫して行うことで、より高い安全性と信頼性を確保しています。

・取り組み詳細はこちら: <https://www.li.me/ja-jp/why/safety>

1) 包括的な安全教育 & ファースト・ライド・アカデミー

初めて利用する際には、アプリ内で安全教育プログラムを受講し、事前テストに全問正解することで乗車が可能になります。また、初心者向けの実地講習「ファースト・ライド・アカデミー」も随時開催しており、安全な走行方法を実践的に学べる機会を提供しています。

2) ヘルメットセルフ制度

ヘルメット着用を推奨するため、Limeでは独自の「ヘルメットセルフ」機能を導入しています。乗車前にヘルメットを着用した写真をアプリでアップロードすると、都度の通常料金から10%割引を受けることができます（LimePassは対象外）。

3) 自社開発の車両 & 継続的なアップグレード

Limeでは、自社で車両を設計・製造し、各国の規制や実際の利用データを基に、より安全で安定した走行ができるように頻繁なアップグレードを行っています。

4) 充実した保険制度

Limeでは、万が一の事故に備え、自賠責保険および対物・対人賠償保険を提供し、利用者が安心してサービスを利用できる環境を整えています。ご詳細は[こちら](#)。

5) ビーコン設置による駐車制御

すべてのLimeポートにビーコンを設置し、指定場所以外への駐車を防止。駐車違反に関する苦情件数を大幅に削減しました。

6) ジオフェンシング制御の拡大

首都高速道路出入口や主要観光地周辺など14か所にジオフェンシングを導入し、誤進入をシステムで未然に防止しています。

■Limeについて

会社名:Lime株式会社(英語表記 Lime, K.K)

代表者:日本カントリーマネージャー兼アジアパシフィック地域統括

責任者 テリー・サイ

所在地:〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目3番1号

城山トラストタワー9階

東京赤坂法律事務所・外国法共同事務所内

設立:2019年8月15日

URL:<https://www.li.me/ja-jp/>

事業:電動モビリティのシェアリングサービス



【Limeに関するお問い合わせ先】

Lime株式会社 広報担当

Email: Japan-press@li.me